

Engine Oil·Additive TURBO·EXTRA 【ターボ・エクストラ】

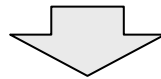


エンジンは、各自動車メーカーによって常に改善され、それに使用する潤滑油にも、それぞれに応じた要求性能も広範囲に及んでいます。しかし、石油系潤滑油や合成系潤滑油のいずれにおいても、それらに多機能を与えるためには潤滑油添加剤なくして、要求性能にかなう潤滑油を製造することはできません。

エンジンは、馬力を増すためにターボチャージャーが採用されています。ターボチャージャーの潤滑システムではタービン排気最高温度は時速88km(乗用車)で油温は149~216°C、更にエンジン停止時には油が流れないので、260~316°Cに達します。このような条件では、油の劣化は著しくスラッジを生成するにいたり、従ってエンジン油としては、熱及酸化安定性が良く、しかもフルロート軸受に対し腐食性の低いものが求められます。

荷重が増大して金属面の凸部どうしが吸着膜を突き破って接触し合い表面温度が上昇すると、吸着油膜は破壊され焼き付きやスカuffingを起こすようになります。

このような潤滑条件で出来るだけ摩擦を減らし潤滑不能にならぬように作用されるのが、当社のターボエクストラです。



超極圧潤滑剤及高温劣化防止

ターボチャージャー付エンジンの高温安定性を図り、特にタービン軸受等高温潤滑による炭化生成物の発生を防止する等、**最高級オイル添加剤**です。

尚ドライブスタートや加速時等の潤滑性を一層向上させますので、一般車にもご使用をお薦めします。

使用方法

- ① エンジンを止めて注入して下さい。
- ② オイル容量4~6ℓに対し、1缶の割合ですが、入れ過ぎても害はありません。
- ③ 注入後、発車させるまで5分間アイドリングをして下さい。

荷 姿

No.103
ターボエクストラ
300ml×25 本入

極圧摩耗テスト タイムケムテスト	高級オイル 300kg加重 30秒回転	ターボ エクストラ 700kg加重60秒回転
	摩耗状況 	摩耗状況



取扱代理店



日本オートケミカル工業会会員
日本ウイック株式会社
JAPAN UICKS CO., LTD.